

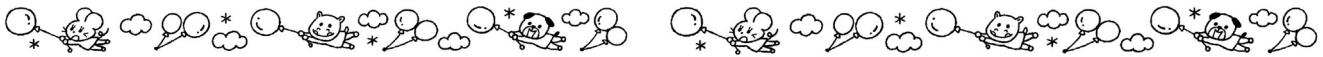


2023年度3月号

社会福祉法人 尚徳福祉会
生麦保育園

さわやかな風が吹き始め、外であそびやすい季節がやってきました。保育園の玄関にはお雛様が飾られ、華やかな雰囲気です。

心も体も1年前に比べて大きく成長した子どもたち。きりん組での残り1か月を大切に過ぎていきたいと思えます。



～心も身体も遊びも変化した一年でした～

きりん組になって遊びが色々変化しました。外遊びでは、氷鬼、バナナ鬼、ドッチボールと変化し最近では鉄棒、大縄跳びに挑戦しています！4月5月の頃は「やりたくない～」と言って見ていたりその場から離れていってしまう子どもも多かったです。後期になると「やってみようかな」と心の変化が見られ、何事にも挑戦する姿が見られるようになりました。室内遊びでは、おままごとからシルバニアや人形を使ったごっこ遊びに変化し最近では、廃材を使った工作遊び。ラキューはラキューでもラキューのコマを作ってバトルゲームを楽しんだり、形を作るラキュー遊びから変化をみせています。子どもは遊びを考える天才！保育者が思い浮かばない遊びを日々編み出している姿をみると感心します♪今後もどのように変化するか楽しみです。

～卒園式に向けて～

そう組さんに向けて卒園のプレゼントのために歌の練習が始まりました。

そう組さんとの思い出を曲に乗せ気持ちを込めて歌います。練習では少し恥ずかしさを見せながらもみんなの歌声が響くと「歌って楽しいね」とにっこり。おたのしみ会での『そうだったらいいのにな』が自信につながったようです！

そう組さんとのお別れ会を予定しているのでその日にお歌のプレゼントとちょっとしたサプライズを計画しています。♪

～ちょこっとクスっとエピソード～

エピソード①

「諦めたらもうできないんだ！だから諦めない！」と声が聞こえてきました。「そうだね！諦めたらよくないね！だから頑張ろう！」と声を掛け合っていました。鉄棒では「逆上がり、難しいけど諦めない！」「プロペラ諦めない！」とやる気を見せてくれましたが散歩に行った帰り道では「歩くの疲れちゃったからもう歩くのは諦めようかな～？」「そうしようか～？」のやり取りに全力で「絶対に諦めないでー！」とみんなで笑った散歩の帰り道でした☆

エピソード②

フルーツバスケットという遊びをしました。フルーツの名刺も子どもたちが作ってくれていざゲーム開始♪ルールを理解した後、なんでもバスケットに変更！鬼になった子が「う～ん、お洋服に新幹線が付いてる人！」「え～っと、お家に車がある人！」「お家に赤ちゃんがいる人！」「え～っと、お家に卵がある人～！」と様々なコメントでクスっと笑ってしまう楽しい時間となりました♪

毎日面白エピソードがたくさん溢れるきりん組♪いつも楽しい時間をありがとう。



4月にうさぎ組から進級し、正直心配なことも多くありました。でも毎日子どもたちと過ごしていく中ですぐにその不安も吹っ飛び楽しく刺激的な毎日を送ることができました。子どもたちと一緒に笑ったり、時に泣いたり、怒ったりいろんな時間をともに過ごしている中で一緒に成長させていただきました。いよいよ年長クラスのそう組への進級となります。ドキドキワクワク期待を膨らませてお隣のお部屋へ進級することでしょう。大きな一歩を踏み出し、最後の一年を楽しく元氣よく健康に過ごしてくれることを祈っております。一年間、たくさんのご協力とご理解を頂きありがとうございました。

